

# 進路だより



令和4年7月21日発行

第2号

福島県立平支援学校 進路指導部

## 進路講話～卒業生のお話を聞こう～

先日、卒業生の進路講話がありました。講師は、令和2年度卒業生の四ツ谷美鈴さん(虹のかけはし)です。先輩から卒業後の生活や仕事の話を知ることができました。また、在学中に習得しておいたほうがよいことなどのアドバイスもいただきました。お世話になった先輩方の話を聞くことが、進路に向けての動機付けになることを期待します。

### 【仕事内容】

○パン作り

・具材の計量・成型  
(パンの中に入れる具材をメインに)

※おすすめは、シュークリーム。



### 【嬉しかったこと】

○知り合いがパンを買いに来てくれて、みんなに喜んでもらったこと。

### 【休みの日の過ごし方】

○DVD やインターネットを見ている。

コロナの影響で、出かけられない。

### 【大切なこと】

#### ①コミュニケーション

みんなと仲良くすることが大事！！

#### ②身だしなみ

#### ③手をきれいに洗う(衛生面)

食品を扱っているので特に大事！！

#### ④正確に作業をする。

計量を正確にやらないと商品にならない。

### 【後輩へメッセージ】

1年間はあっという間です。1日1日を大切に過ごしてください。

高等部の皆さんが先輩にいくつか質問をしました。

### Q：利用者さんと仲良くなるコツは？

A：人がたくさんいて学校とは全く環境が違う。一緒に仕事をしていく中で少しずつ話していく。

### Q：お昼はどうしている？

A：お弁当を持っていっている。



### Q：注意された後の気持ちの切り替え方は？

A：次に同じ作業をする時に、丁寧に仕事をするように気をつけている。

### Q：元気に毎日働き、健康でいるために気をつけていることは？

A：早寝早起き！！

10時ぐらいに寝て、7時30分には起きている。

# 前期産業現場等における実習

令和4年度の前期産業現場等における実習が、6月20日（月）～6月24日（金）まで行われました。

外に出て仕事や余暇生活を充実させるためにはどうしたらよいか。実際に体験することはとても貴重なことです。また、今回の校内実習は新たな試み「在宅ワーク」が行われました。

## 生活介護事業所 <ポポロ>

- ・アイロンビーズを頑張りました。
- ・大きな声であいさつや返事、自己紹介ができました。
- ・これからもいろいろな事に挑戦し、できないときは、周りの人に声をかけて助けてもらえるようにしていきたいです。



## 生活介護事業所 <自由空間>

いわき市植田町にある生活介護事業所「自由空間」で5日間実習をしました。実習では、紙ちぎりやシュレッダーペグ刺し、七夕の制作、ラテン音楽やいわき踊りの練習に取り組みました。また、毎朝、ラジオ体操をしたり、午後は体操をしたりして体を動かしました。

5日間休まず通うことで、職員さんや利用者さんと仲良くなり、自分から声を掛けることができました。また、トイレや手洗いの場所を覚え、自分から行動することができました。



## 校内実習

校内実習では、「ダンボール組立」や「シール貼り」の仕事の他、5日間の実習期間の内2日を、初の試みで「在宅ワーク」を意識して上での、「オンラインお仕事体験」に取り組みました。株式会社スタッフサービス・クラウドワークの支援をいただきながら実施いたしました。1日目の内容は、ガイダンス、自己紹介、お仕事体験（Excelでの仕事）、在宅社員（クルー）との交流。2日目は、グループワーク、お仕事体験、振り返りという内容でした。特に、在宅社員との交流では、本校の卒業生がオンラインで出ていただき、その卒業生を知っている生徒もいて、とても和やかにコミュニケーションができ、とても有意義でした。「在宅ワーク」を意識するという意味で、各教室にそれぞれ生徒は1名しかいない状況でオンラインに取り組みました。つまり、報告や相談はオンライン上の社員の方にして、生徒のそばに教員はいない状況ということです。生徒にとってはとても緊張した状況であったと思いますが、とても貴重な体験になりました。この模様はテレビユー福島と福島民報から取材を受け、テレビユー福島ではニュース番組にて放映されました。ニュース映像はこちら→ <https://ux.nu/fquv5>

### <生徒の感想>

- ・Zoomでのやりとりは前に自宅でやっていたので慣れていました。
- ・テレワーク、少し難しかったです。
- ・名前当てクイズが楽しかったです。
- ・エクセルの二つの画面を使ったので、どちらを見たらいいか分かりませんでした。

